

きょうの面紙

京葉広域行政協／道路網充実など知事に要望

千葉市／畑小校舎等外部改修工26年度予算で

佐倉市／教育施設削減へ小中一貫教育を検討

建災防香取分会の22年 香取神宮で安全祈願

建設業労働災害防止協会 千葉県支部北総分会(鎌形憲一分会長)は21日、安全管理活動の充実を誓い、1年の工事無災害を願う安全祈願として、成田市内の成田山新勝寺で参拝。年頭に当たり「工事の無事無災害を祈念するとともに、労働災害防止活動に真摯に取り組む、安全を最優先とした現場管理を心掛けることを誓った。鎌形分会長をはじめ同分会理事ら13人に加え、労働行政を代表して高柳圭一・成田労働基準監督署長

成田山新勝寺で安全祈願 死亡ゼロ災への決意

と竹中広治郎・東金労働基準監督署長が出席した。各現場での基本的な安全対策を確実に実施する。成田山新勝寺大本堂での御護摩祈禱の後、光輪閣で行われた坊入りの席で鎌形分会長は、北総管内では昨年、建設業における死亡災害が1件発生したことを報告したうえで「繰り返しの墜落・転落災害が、依然として被害の大部分を占めている」と指摘。それら

「死亡災害の根絶を最重点目標として、各建設現場における基本的な安全対策を確実に講じて、労働災害防止対策を確立することが重要だ」と力を込めた。一方、近年の建設業における労働環境については「デジタル化、人手不足、多様な働き方の進展に加えて、異常気象などにより従来の枠を超えた安全衛生対策が求められている」と指摘。安全管理が複雑化する中で「工事量の増加により、労働災害が増加するこ

来賓の高柳・成田労働基準署長は、成田管内における昨年の労働災害発生状況について「建設業では12月末現在で43件発生し、前年同期比4件の増加傾向にある」と報告。本年1月から「改正労働安全衛生法が段階的に施行されたことで「ストレスチェックにつ

「死亡災害の根絶を最重点目標として、各建設現場における基本的な安全対策を確実に講じて、労働災害防止対策を確立することが重要だ」と力を込めた。一方、近年の建設業における労働環境については「デジタル化、人手不足、多様な働き方の進展に加えて、異常気象などにより従来の枠を超えた安全衛生対策が求められている」と指摘。安全管理が複雑化する中で「工事量の増加により、労働災害が増加するこ



- 大本堂の前の石段で
- ▽有村 大・副会長(有村建設(株)代表取締役)
 - ▽海老原勝治・理事(栄産業(株)代表取締役)
 - ▽山口 満・理事(第一進業(株)代表取締役)
 - ▽櫻井一男・理事(櫻井建設(株)代表取締役)
 - ▽宮村亮祐・理事(東邦建設(株)代表取締役)
 - ▽須藤雅彦・理事(須藤藤工務店代表取締役)
 - ▽谷田憲彦・監事(幸邦工業(株)代表取締役)
 - ▽堤 万寿夫・安全指導者(㈱ナリコー取締役専務)
 - ▽竹村信彦・安全指導者(竹村電気工事(株)代表取締役)
 - ▽江波戸良子(事務局)

とないよう、行政当局の指導を頂きながら、我々関係者が先導して労働災害防止に取り組む、努力していきたい」と述べ、あいさつとした。

「改正労働安全衛生法が施行」などがある」と説明。さらに、北総分会の会員に向けては「改正労働安全衛生法の主旨を理解頂き、適切な対応をお願いする」と要請した。

発生したことに言及。「電圧自体は低圧だったが、悪い条件が揃ってしまった」との状況を分析し「現在、労基署としての原因究明を進めている」と報告。会員に対しては「小さなところでも大きなリスクがある。改めて、小さなところから安全対策を積み重ねて頂きたい」と呼びかけ、あいさつを結んだ。

成田山新勝寺安全祈願祭出席者

- ▽高柳圭一・成田労働基準監督署長(来賓)
- ▽竹中広治郎・東金労働基準監督署長
- ▽鎌形憲一・分会長(鎌形建設(株)代表取締役)
- ▽小幡和男・副分会長(㈱小幡工務店代表取締役)
- ▽飯嶋勝義・副分会長(丸勝建設(株)代表取締役)
- ▽有村 大・副会長(有村建設(株)代表取締役)
- ▽海老原勝治・理事(栄産業(株)代表取締役)
- ▽山口 満・理事(第一進業(株)代表取締役)
- ▽櫻井一男・理事(櫻井建設(株)代表取締役)
- ▽宮村亮祐・理事(東邦建設(株)代表取締役)
- ▽須藤雅彦・理事(須藤藤工務店代表取締役)
- ▽谷田憲彦・監事(幸邦工業(株)代表取締役)
- ▽堤 万寿夫・安全指導者(㈱ナリコー取締役専務)
- ▽竹村信彦・安全指導者(竹村電気工事(株)代表取締役)
- ▽江波戸良子(事務局)



普通建設事業費は、同4.9%減の65億634万円。3月29日執行予定の市長選挙を控えていることから、義務的経費に加え、駅前新庁舎や吾妻公園文化芸術施設の整備など継続して実施しなければならぬ事業、年度当初から実施しなければならぬ事業などを主体に骨格予算として編成した。

金田中学校整備事業に総額25億7193万3000円。生徒数の増加が著しい中学校を適正な規模に整備するとともに、教育内容の多様化や環境・バリアフリーに配慮した校舎に整備する。これにより、普通教室数は9室から18室に増加する。27年度の完成を予定している。

小学校施設長寿命化改修事業に総額11億5970万円。9000円の3か年継続費を定めている。年割額は、市営弓道場建設事業2億1000円。八幡台小学校校舎について、28年度の完成を目指し、長寿命化改修工事およびトイレ改修工事を進める。

民間保育園等施設整備費補助2億4118万1000円を確保。保育園の待機児童解消のため、高柳幼稚園の整備・改修などに対し補助を行う。

そのほか、国土強靱化地域計画策定等業務委託590万円、地域交流センター施設整備1億5669万4000円を盛り込んでいる。

債務負担行為は▽文化芸術施設整備・備品等設計業

道玄坂2(25-12)は、千葉市中央区蘇我1-1に木造平屋建ての葬祭場を新築する予定。建設地は、時間貸し駐車場「三井のリパーク蘇我今井3丁目」の南側。敷地面積は614.1㎡。敷地の現況は、さら地。新築規模は、建築面積204.1㎡、床面積191.85㎡、高さ5.2m。事業計画に関する問い合わせはリノベ(株)まで。

